

本プレスリリースの情報解禁日時は
2022年9月15日(木)AM11:00です。

2022年9月15日
岩手県雫石町

報道関係各位

まるでハイファッションブランド！？ 虹の似合うまち 岩手県雫石町が、美しい自然を舞台に おしゃれすぎる広告を渋谷駅で掲出！

～虹とともに、町の豊かな感性を表現～
2022年9月19日(月)より、渋谷駅構内にて掲出
2022年9月14日(水)から都営地下鉄車内広告も掲出開始

ブランドメッセージに“虹の似合うまち 雫石町”を掲げる岩手県雫石町。今回、雫石町の美しい自然や、個性豊かなモデル、虹をテーマにしたキャッチコピーで構成されたハイファッションな世界観の広告を制作しました。

2022年9月19日(月)～9月25日(日)の期間、半蔵門線渋谷駅構内にて掲出。2022年9月14日(水)～9月27日(火)には都営地下鉄浅草線、三田線、新宿線、大江戸線の車内でも掲出します。

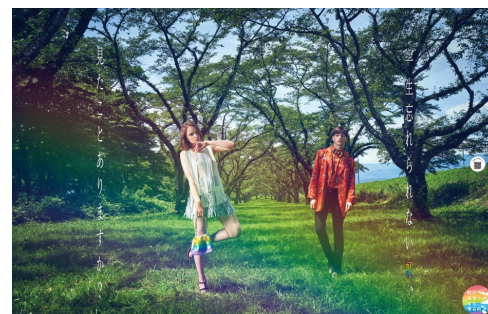


岩手県雫石町は、1年あたり40回※も虹を観測するほど、虹がよく見られる地域です。ブランドメッセージ“虹の似合うまち 雫石町”は、「雫石町はよく虹が出る」といった町民からの声を元に2018年度に決定しました。

今回の広告は、雫石町の美しい自然や虹によって育まれた町の豊かな感性をファッション広告のような世界観で表現。雫石町の自然が最も美しく見える初夏に撮影を実施しました。岩手山芝生の展望台、鶯宿温泉の逢滝、田園風景、玄武洞、雫石川園地の計5箇所撮影。コピーは、雫石町のブランドメッセージである“虹”をテーマに制作しています。

本広告を通して、少しでも多くの方に雫石町を知っていただき、たくさんの方に訪れていただけることを願っています。

※令和3年度実績参考



広告制作のポイント・背景

“虹の似合うまち 雫石町”という町のスローガンは、地元で取材した際、「雫石町はよく虹が出る」と何人かの中高生が答えたことが元になっています。東京からすると、いわゆる田舎町かもしれませんが、自然の表情が豊かな雫石町に日常的に掛かるたくさんの虹の美しさは、きっとここに暮らす人たちの感性を豊かに育てていると思います。だからなのか分かりませんが、雫石町には、家の軒先に手入れの行き届いたちょっとした花壇があったり、屋根の色がビビッドな赤だったり、町の風景がどこも小洒落た雰囲気です。そんな“虹の似合うまち 雫石町”を、都会の人たちに向けて堂々と胸を張って表現してみました。最先端のオシャレが集まるファッションビルのある渋谷とは違った意味で、たくさんの虹で育まれた感受性豊かな雫石町の情景が伝わるといいですね。

(POPSクリエイティブディレクター田中淳一)

広告出演者プロフィール

■MARVIN (マーヴィン) プロフィール



ドイツ出身
美しく透き通った白い肌と吸い込まれてしまいそうなヘーゼル色の瞳を活かし、ファッションモデルを主にCMや広告など幅広く活躍。

【ファッション】
ユニクロUT、エドウィン、DESCENTE
【雑誌】
ゼクシイ
【CM】
青山、Sony

instagram : <https://www.instagram.com/marvinmuffinjp/?hl=ja>

■Alyona (アリョーナ) プロフィール



ロシア出身
ブライダルやファッション・モード系など多くの広告に出演。
東京大学の大学院生であり、日本に関する知識や語学力を活かした仕事でも活躍。

【CM】
エビスビールCM、日本生命CM
【雑誌】
ゼクシイ

instagram : https://www.instagram.com/aryon_ip/
twitter : https://twitter.com/alyona_b_jp

■枝豆順子 (えだまめ じゅんこ) プロフィール



DRAG QUEENとして、様々なショー出演や振付、ステージングディレクター、バックダンサー、ラジオパーソナリティ、そしてパフォーマンスウォーキング講師として活動中。
MISIA、ももいろクローバーZ、大黒摩季、ミッツマングローブ、Revogene(バーレスク東京)などのライブやMV・振り付けなどで参加。
その他、東京コレクション、TATRASなどのPVにも出演。

instagram : https://www.instagram.com/edamame_junko_edajun2022/
twitter : https://twitter.com/edamame_junko

スタッフリスト

クリエイティブディレクター・田中淳一(POPS)
アートディレクター・田中誠(POPS)
クリエイティブプロデューサー・田中仁(POPS)
プランナー・坂本彩奈(POPS)

プロデューサー・佐々木昌彦(マエサク)
大倉貴則(amana)
アシスタントプロデューサー・高山大(amana)

キャスティング・高橋こうこ
スタイリスト・町野泉美
ヘアメイク・菅野史絵

フォトグラファー・長瀬威郎 (UN)
レタッチャー・青柳圭介 (UN)

岩手県雫石町について

岩手県雫石町は面積608.82km²（東京都23区の面積が627.6km²）、人口約1.6万人（2020年3月31日現在）の町で、盛岡市に隣接しており、岩手山をはじめとした美しい自然にあふれ、温泉や雫石スキー場・小岩井農場など観光スポットも多く擁しています。
平成30年からシティプロモーション事業を開始し、ブランドメッセージ・ブランドロゴを元に、町内外に向けて情報発信に取り組んでいます。

・平成30年(2018年)にブランドメッセージ「虹の似合うまち 雫石町」を発表。町民に対してヒアリングを行い、自然環境の豊かさ・それに対する町民の深い愛着、「雫石町はよく虹が出る」といった声から決定しました。その後、平成31年(2019年)には「虹の似合うまち 雫石町」を元に、ブランドロゴを作成。ブランドメッセージに含まれるワードをモチーフとして散りばめたデザインです。
ブランドメッセージ：<https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2019032500011/>
ブランドロゴ：<https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2019122400016/>



▲雫石町ブランドロゴ

【雫石町の特徴】

・日本最大の民間総合農場、小岩井農場！
国指定重要文化財21棟や、非公開の生産現場を体感できるツアーなど
お子様から大人まで楽しめるアトラクション、小岩井農場限定グルメが人気です。
小岩井農場HP：<https://www.koiwai.co.jp/makiba/>

・2021年 道の駅満足度ランキングNo.2にランクイン！
じゃらんが2021年2月22日～24日に行った、「『じゃらん』全国道の駅グランプリ2021」調査によると、岩手県雫石町の「道の駅 雫石あねっこ」が2位にランクイン。
出典源：<https://www.jalan.net/news/article/572954/>

・軽トラ市の発祥の地！
軽トラ市とは軽トラックの荷台を店舗に見立てた朝市のこと。中心市街地の活性化を目的に2005年に岩手県雫石町ではじめられ、今では日本全国へと広がっています。



令和3年度は計41回、虹を観測！



道の駅 雫石あねっこ



平成29年度 軽トラ市の様子